

その他

以下の活動をしました。

- 【第17回九州ブロック性教育研究大会での発表】
2月26日(日) 熊本市市民会館
- 【九州レインボープライド2017(パレード)への参加】
11月5日(日) 福岡冷泉公園
※10月末のスタッフ会で、パレードで使用する看板等を作成
- 【熊本市学校保健会主催イベントへの参加】
12月2日(土) フードパル熊本
- 【大西一史熊本市長へ環境改善についてお願い】
12月8日(金) 熊本市役所 次の4名で訪問
(ともに拓くLGBTQ+の会 代表 今坂 洋志/
副代表 長嶺南クリニック院長 平村 英寿 先生/
顧問 国立病院機構熊本医療センター
精神科 医師 橋本 聡 先生 / 会員 久美華さん)
- 【その他活動】 代表による複数回の講演会 / 個別相談・支援活動 / スタッフによる会報等の作成 / スタッフミーティング など

2月にセミナーを主催しました。
『多様な家族ってなに?』
～LGBT当事者のおかれた
困難から生殖医療まで～
★平成29年2月12日(日)
★熊本県民交流館パレア
★Program
▼講演1「LGBTと家族」
講師:大阪府立大学大学院
人間社会システム科学研究科
教授 東 優子 先生
▼講演2「LGBTから見た生殖医療～我が国で可能なこと、困難なこと～」
講師:岡山大学大学院
保健学研究科
教授 中塚 幹也 先生
▼発表「LGBT当事者として生きるということ～多様な家族という選択～」子育てをしている拓く会会員 他
▼質疑応答「講師、発表者があなたの質問にお答えします」

「安心・安全な場所」
「参加者どうしがたくさん話せる場」
「気楽に、ありのままにいられる場」
「性の多様性を“体感”できる場」
原則として、第4日曜日に開催しました。
前半は、当事者とご家族のみ参加可能な『クローズ』。後半は、理解者・支援者の方も参加可能な『オープン』の時間としています。
★1月22日(日)フリートーク(大江公民館)
★2月26日(日)映画鑑賞会(花園公民館)
★3月26日(日)お花見会(二の丸広場)
★4月23日(日)HIV/エイズ勉強会(花園公民館)
★5月28日(日)フリートーク(花園公民館)
★6月25日(日)フリートーク(花園公民館)
★7月23日(日)BBQ(龍田プレイパーク)
★8月27日(日)夏期講習(花園公民館)
★9月24日(日)フリートーク(花園公民館)
★10月22日(日)秋期講習(花園公民館)
★11月19日(日)クッキング(花園公民館)
★12月17日(日)忘年会(ミュージックパーJUNX)

★2018年度の拓く会の活動について★

会計年度を1月～12月として年間計画をたて、活動を行います。月1回の交流会の他、講演会、相談・支援活動なども継続して実施していきます。

★活動の詳細は随時ブログ等でお知らせしていきます。「ともに拓く会くまもと」などで検索を。

【URL】 <https://ameblo.jp/2013hirakukai/>
メール配信を希望される方は、右下の連絡先へご連絡ください。



《会の名称変更のお知らせ》
2018年から、「ともに拓くLGBTIQの会くまもと」が
ともに拓くLGBTQ+の会くまもと

と
に変わります。

私たちの会は、2013年の設立以来、多くみなさまの温かい励ましや篤いご支援をいただきながら、性の悩みを抱えて孤立する当事者同士の交流会や支援及び社会啓発活動に取り組んでまいりました。
これまで、「インターセックス」(DSDs:体の性の様々な発達)とも呼ばれるの人々の「I」も加えて活動し、確かに当事者の方が相談に訪れていただく機会もありました。そのような中、DSDs当事者のみなさまの多くは自分をLGBTQ等の性的マイノリティとは思っていないということや、むしろ、社会から完全な男性・女性とみてもらえないのではないかと恐る、必要な支援を得られていないといった状況がわかってきました。私たちは、こういった当事者家族のみなさまの思いを無視するわけにはいかないと考えています。
それから、性的少数者と一言で言っても、LGBTに限らない様々なセクシュアリティの方がいます。そのような「人間の性」を理解するためには、「いのちの性教育」「性の問題行動防止教育」等々よりも、人間の性の幅広い理解をめざす『より包括的な性教育』が必要です。また、社会には多様なマイノリティの方がいて、様々なマイノリティ同士の相互理解が必要とされています。
会名の「+」は、まさにLGBTQのみなさまに限らずさまざまなセクシュアリティのみなさまや、さまざまな社会的マイノリティのみなさまとともに、包括的な人間の性の理解を拓いていくという意味を込めています。また、この度の変更は、さまざまなみなさまと連帯し、支援や正しい知識の普及啓発をしていくといった拓く会の基本に立ち返るという意味でもあります。もちろん、DSDsを持つ人々を排除するというものではありません。LGBTQ支援とともにDSDsを持つみなさまへの具体的な支援にも取り組んでいきたいと考えています。
会の正式名称は変わりますが、「ともに拓く会」の趣意はそのままで

本会の活動趣旨に賛同し、支援をしていただける方や、ともに活動していただける方を心よりお待ちしております。
★会員の方は、交流会への参加費が割引になるなど特典があります。支援いただく際には、事前に下記連絡先へご連絡ください。

- 〈年会費〉
一般個人会員 2,000円 (学生 1,000円)
一般団体会員 4,000円
団体賛助会員 1口 10,000円
個人賛助会員 1口 5,000円
- 〈振込先〉 ゆうちょ 銀行
記号 : 17100 番号 : 32109721
名義 : トモニヒラクエルジービー
ティーアイキューノカイクマモト
- スタッフ手作りの会員証をお渡ししています☆やわらかい虹色のデザインが好評です！

ともに拓くLGBTQ+の会くまもと

【ともに拓く会(事務局)連絡先】 運営全般に関すること、ご支援に関すること、交流会に関することなど、事務局へのご質問・ご連絡はこちらへ。
hirakukaikumamoto@gmail.com
※ご連絡の際は、名前(通称可)、メールアドレスや携帯番号をお知らせください。また、ご希望の方には交流会案内等のメール配信をいたします。(会員・非会員を問いません)

【相談専用連絡先】 個別にご相談がある方は、こちらへご連絡ください。代表の今坂からご連絡差し上げます。
・メール tomonihirakukai@gmail.com
・電話 080-4317-2710 / 080-3956-6996 (緊急時)

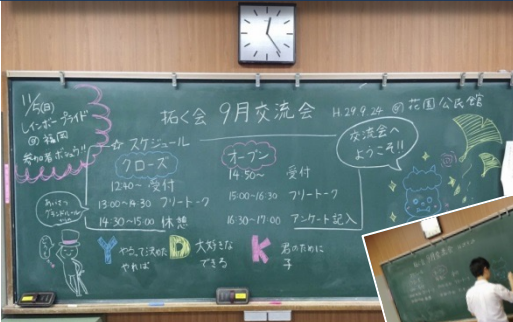


2017年は、みなさまにとってどのような一年だったでしょうか。ともに拓く会は、心強い支援者の方々を支えられ、毎月の交流会や、LGBTセミナー、各種支援活動などを行うことができました。顧問の先生方、一般会員、賛助会員の方々、また多方面にわたりご支援いただきました多くの方々に深く感謝申し上げます。
近年、LGBTQ等性的マイノリティを取り巻く環境は大きく変化し、当事者のみなさまが自らの思いを伝える機会が増えるとともに、LGBTQへの理解者が増えてきたように感じています。ですが、それはまだまだほんの一部の当事者だけに限られていて、偏見や差別を恐れて表に出られない当事者の方が多くいらっしゃることも事実です。また、LGBTQへの社会の理解が進みつつあるとはいえ、「性的指向と性自認の混同」があったり、「LGBTQの人々を男女以外の性別とするような誤解」が広まっている状況が散見されることから、さらなる「正確な知識」の啓発が求められています。今後も、多様な性に生まれる人間の性の包括的かつ正確な理解を世の中に広げていくため、みなさまとともに拓いていきたいとの思いを新たにしております。
さて、ここに、2017年の活動報告を行いますのでご高覧いただけましたら幸いです。
今後とも、ご支援ご協力を賜りますようよろしく申し上げます。
2018年1月吉日
ともに拓くLGBTQ+の会くまもと 代表 今坂 洋志

交流会

安心安全な『居場所』の提供

- ・原則、毎月第4日曜日または土曜日に行っています。
- ・毎回、スタッフミーティングで目標やテーマを決め、企画・運営をしています。
- ・毎回のプログラム、場の進め方などは、みなさまのご意見を取り入れながら、工夫して行っています。



- 3月交流会★お花見
- 7月交流会★BBQ
- 11月交流会★クッキング

毎年恒例となっている野外での活動や、料理をしながらの交流は、開放的な雰囲気です。初めて参加される方にも好評です。



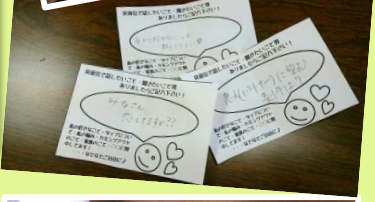
いただきまーす★

スコーン早く焼けないかな

BBQ準備おつかれさま!

交流会は、お知らせ看板を目印に来てね☆

いつも沢山の差し入れをありがとうございます!



リラックスして参加してもらうためのいろんな工夫♪
(左上:参加者へのメッセージカード入りお土産、上:スタッフのレクチャーでストレッチ、左中:参加者に話したいことを書いて出してもらった「トークカード」、左下:クッションやぬいぐるみなど和みグッズ、下:案内や会場設置)



5月交流会★
熊本保健科学大学の羽田野先生、多久島先生と、LGBTを学ぶ学生さんが参加してくださいました。

感じたことを一生懸命、言葉にしてくれた学生さんたちの姿がとてもキラキラしていて印象的でした。そして、肯定的に受け止めてくれていたことが、とても嬉しく励まされました。

緊張が解け始めたところで時間となってしまったので、今度は、いつもの拓く会の雰囲気を味わってもらいながら、ゆっくりお話しできる機会を、企画したいなあと思っています。

またぜひ、遊びに来てください!
(スタッフ一同)



8月交流会★夏期講習
10月交流会★秋期講習
今坂代表のLGBT講座

前半は代表の講義、後半はDVDを見ながらの意見交換。たくさんの気づきがありました。



4月交流会★
HIV/エイズ学習会

エイズ診療の最前線で活躍されている、熊本大学医学部附属病院の高木雅敏先生を講師にお招きし、『HIV/エイズ学習会』を行いました。わかりやすく専門的なお話を聞いた後、意見交換を行いました。



正しい理解と行動が大切ですね。(アンケートより)

12月交流会★カラオケ忘年会♪
今年最後の交流会は市内のバーを貸し切った忘年会です。日頃交流会で顔を合わせる方々の新しい一面を垣間見ることができて、もっと仲良くなれた気がします。



今年一番楽しいことだった★(アンケートより)

祝 高校卒業!

スタッフの美愛ちゃんが、袴姿で卒業式に出席しました。



これからも自分らしく、人生を切り開いてほしいと思います。卒業おめでとう!

2月12日(日)熊本県性教育研究会・拓く会合同LGBTセミナー「多様な家族ってなに?」を開催しました。講師に、中塚幹也先生、東優子先生、子育て中の二組の同性カップルをお迎えし、社会的な側面と、医学的な側面から「多様な家族」の在り方について学び、また、ここ九州での子育てエピソードを聞き、フロアから質問を受けました。参加者それぞれがこれからの生き方をみつめるヒントになったのではないのでしょうか。



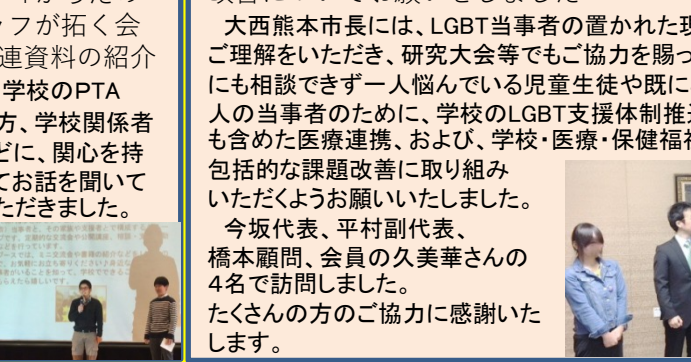
2月26日(日)「第17回九州ブロック性教育研究大会」にて拓く会スタッフも体験談を発表しました

「各学校でLGBTの児童生徒へのきめ細かな対応をいかに進めるか」に焦点を当て、学校での具体的な対応等について組み立てられたプログラムの中で、長嶺南クリニック院長、拓く会副代表の平村英寿先生が、熊本の性同一性障害の児童生徒がおかれた現状や医療の現場から学校や家庭に望むことをお話されました。また、拓く会スタッフも、自身の体験談を発表し、会場からは、「身近な問題としてとらえることができた」との声が多く聞かれました。

12月2日(土)熊本市学校保健会主催のイベント「からだの楽校」で、スタッフが拓く会の活動やLGBT関連資料の紹介をしました。小中学校のPTA

の方、学校関係者などに、関心を持ってお話を聞いていただきました。

12月8日(金)大西一史熊本市長へLGBTのおかれた環境改善についてお願いをしました。大西熊本市長には、LGBT当事者の置かれた現状について日頃よりご理解をいただき、研究大会等でもご協力を賜っています。現在、誰にも相談できず一人悩んでいる児童生徒や既に卒業してしまった大人の当事者のために、学校のLGBT支援体制推進や学校医との連携も含めた医療連携、および、学校・医療・保健福祉行政等において包括的な課題改善に取り組みいただくようお願いいたしました。今坂代表、平村副代表、橋本顧問、会員の久美華さんの4名で訪問しました。たくさんの方のご協力に感謝いたします。



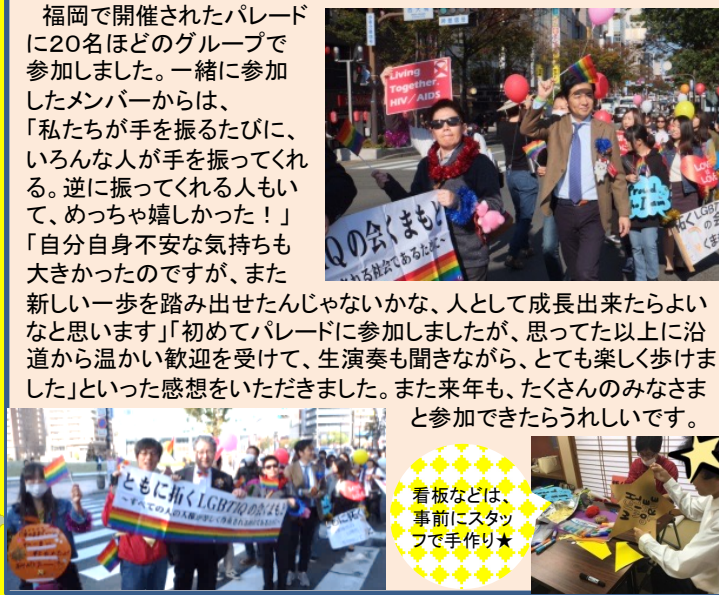
その他の様々な活動

- ▼セミナーやイベントの企画や参加
- ▼講演活動、相談事業、就職支援 など

代表の今坂、副代表の平村先生を中心に、拓く会スタッフや支援者の協力を得ながら様々な社会活動・支援活動を行っています。

11月5日(日)レインボーパレードに参加しました

福岡で開催されたパレードに20名ほどのグループで参加しました。一緒に参加したメンバーからは、「私たちが手を振るたびに、いろんな人が手を振ってくれる。逆に振ってくれる人もいて、めっちゃ嬉しかった!」「自分自身不安な気持ちも大きかったのですが、また新しい一歩を踏み出せたんじゃないかな、人として成長出来たらよいなと思います」「初めてパレードに参加しましたが、思った以上に沿道から温かい歓迎を受けて、生演奏も聞きながら、とても楽しく歩けました」といった感想をいただきました。また来年も、たくさんみなさんと参加できたらうれしいです。



看板などは、事前にスタッフで手作り★

